

# Robo-剣 Conference (2017/05/20Sat)

- Server をMATLABと接続する例 (R2016b)-

**MathWorks Hiroumi Mita** 



## 導入

- 本資料は、SimulinkモデルでRobotarmを動かす場合の、Simulinkモデルの説明資料です。
- test1\_realtime.slx
- 擬似リアルタイムで、ロボットの角度データをScope表示
- Test2\_realtime.slx
- 擬似リアルタイムで、ロボットに角度モーションデータを指示



## 事前準備

- 各種必要なソフトウェアは次の説明資料を読んでインストールしてください。
- 資料: ROBO-ONE SERVERについて



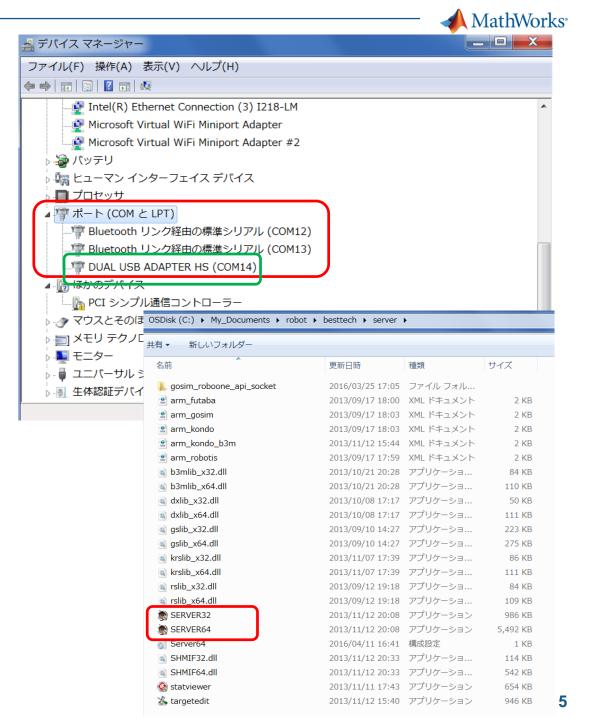
# ロボット

• 近藤科学社 KRS Series



### ロボット起動までの作業

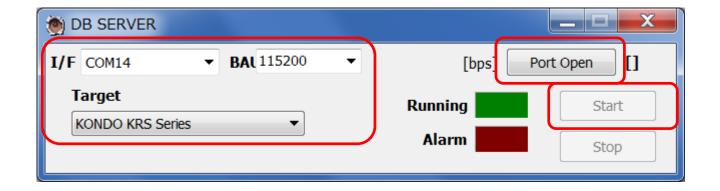
- (1) ロボットの電源ON
- (2) ロボットのUSBキーをPCのUSBポートに接続
- (3) USBキーが割り付けられるポートを確認
- 例ではDUAL USB ADAPTER HS(COM14)が該当

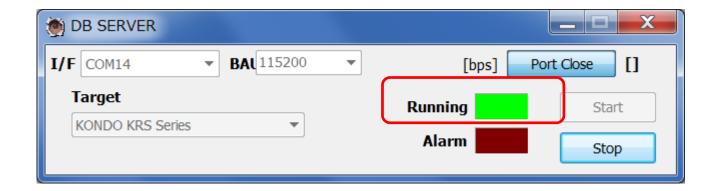




### ロボット起動までの作業

- (4) Serverプログラムを起動 (SERVER64.exe)
- (5) 適切に設定する。
- この例では
- COM14
- Baud Rate 115200
- Target KONDO KRS Series
- (6) [Port Open]し、[Start]する。
- (7) Runningが緑点滅すればOK
- (8) Alarmが赤点灯する場合は、ソケットが
- 抜けている等トラブルあり。

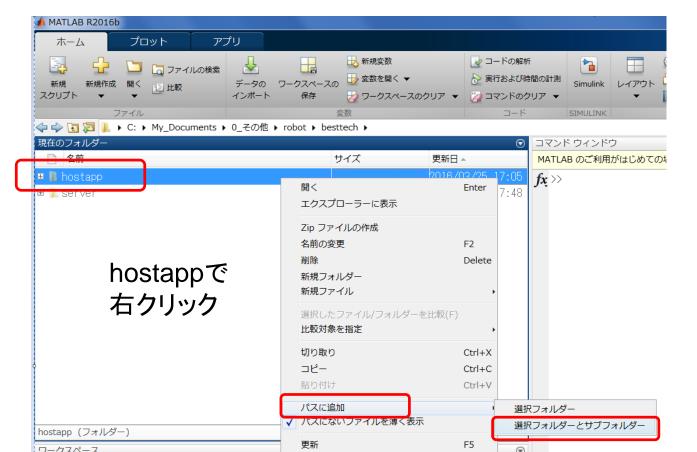


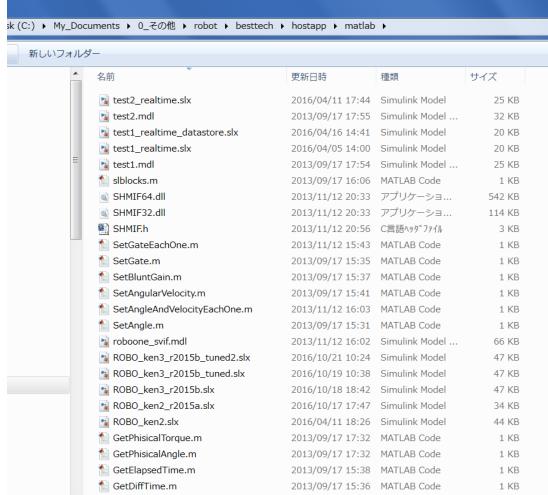




ROBO-ONEサーバーをインストールしてできる以下のフォルダをMATLABパスに追加すること

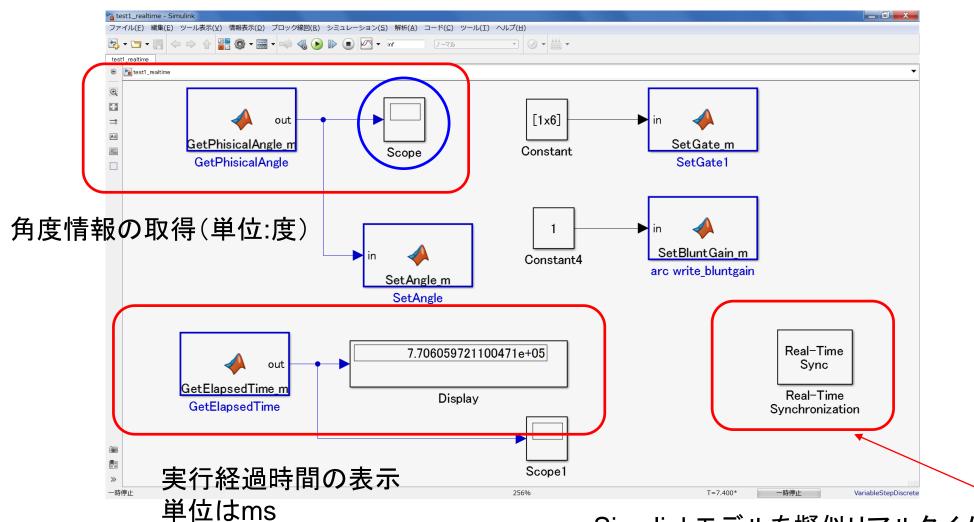
besttech¥hostapp¥matlab







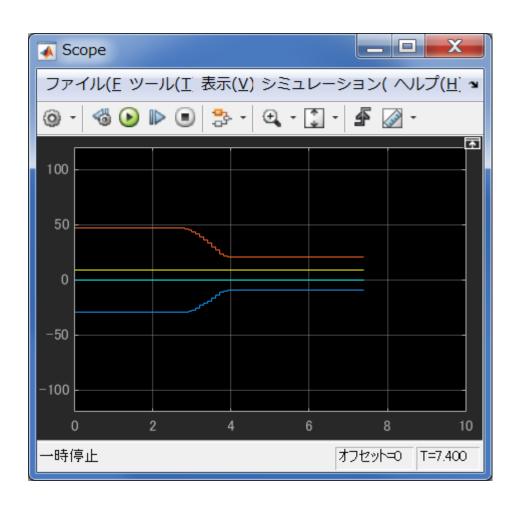
#### test1\_realtime.slx



Simulinkモデルを擬似リアルタイムで動かすBlock (Simulink Desktop Real-Time提供)

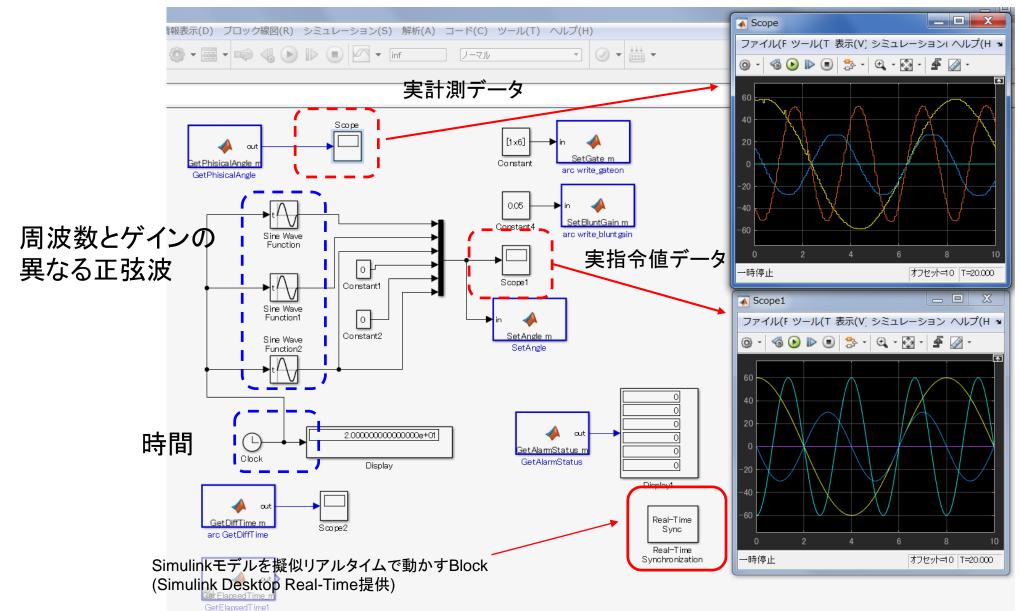


# test1\_realtime.slx シミュレーション例





#### test2\_realtime.slx





## ROBO\_ken2.slx

使い方

(1)

モーション

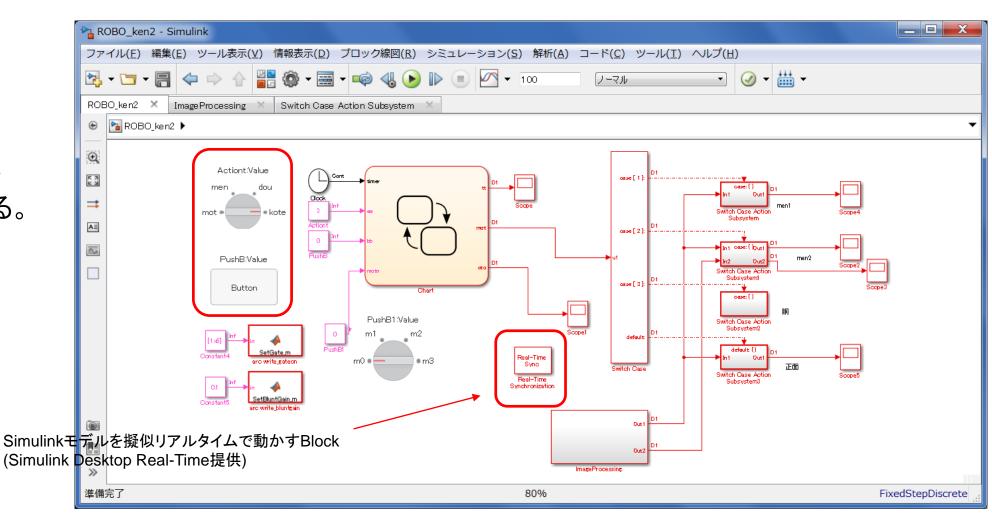
面:men

胴:dou

小手:kote

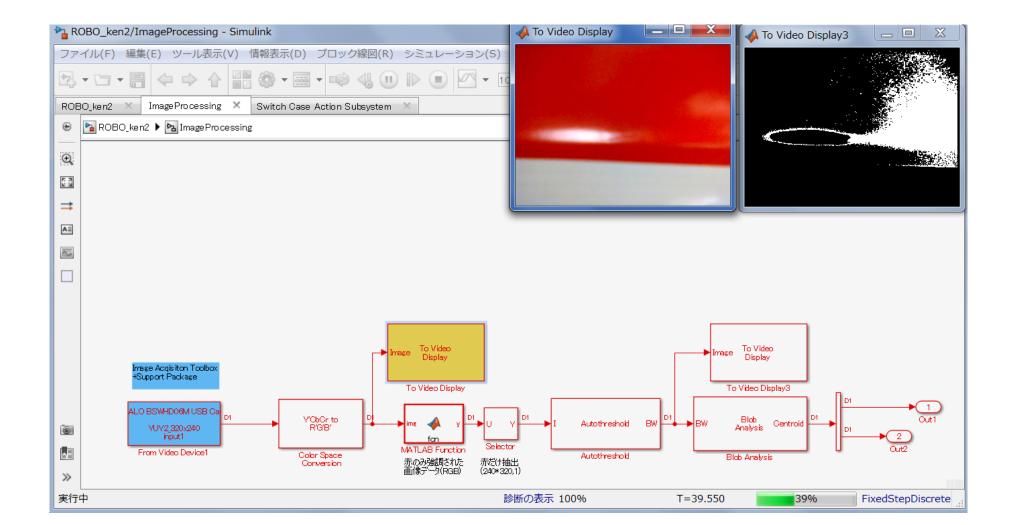
を選ぶ。

[Button]を押し、離すと モーションが実行される。





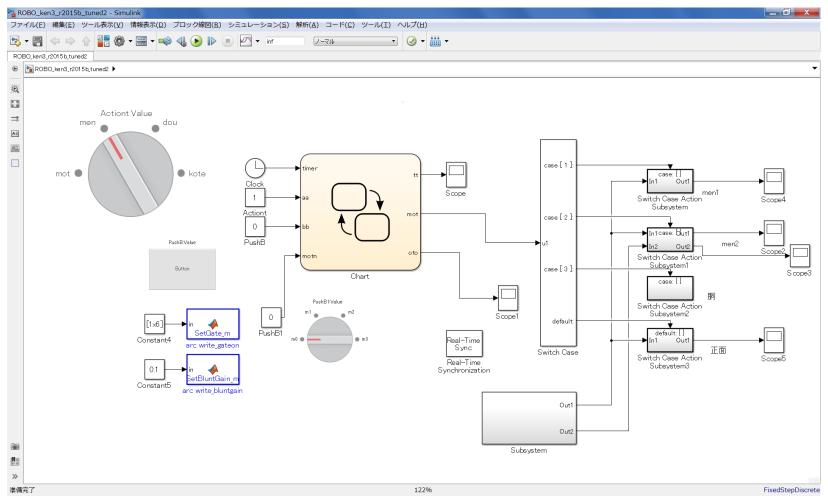
# 動作中のモデル 画像処理の機能 (Image Processing Subsystem)





ROBO\_ken3\_r2015b\_tuned2.slx

R2015bで動作確認





# USBキーの注意 Simulinkにつなげる場合

スイッチ



USBアダプターには2つのモードがある。 コントロールボードと通信するためのシリアルモードと サーボと直接通信するためのICSモードです。

この度のアームロボットはサーボと直接通信いたしますので ICSモードでご利用いただく必要がありのでICSモードに設定 する必要があります。

モード変更は、USBアダプター本体脇のスイッチで切り替えます。 ICSモードの際は、USBに指した時に本体のLEDが赤になります。



P.7 追記 2017/05/18 H.Mita P.12 追記 2016/10/21 H.Mita 起草 2016/04/11 H.Mita